

2026年9月のガス料金は

$$\boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \left(\boxed{\text{従量料金単価}} + \boxed{\text{調整単価}} \right)$$

標準料金

原料費調整にかかわる料金

になります。

なお、今月の調整単価は前月に対して

$$\boxed{+24 \text{ 円/m}^3} \text{ となります。}$$

規定値	①プロパン合成CP ドル/トン	②為替レート	③中東フレート 円/トン	④原料価格 (合成CP)	⑤環境税 円/トン
2026年9月	622.5	159.74	18,400	82,487	780
規定値	⑥MB ドル/トン	⑦米国物流経費 ドル/トン	⑧北米フレート 円/トン	⑨原料価格 (MB)	⑩原料価格 (④+⑨) 円/トン
2026年9月	356.71	90	29,440	30,239	112,726

【9月分の調整額の出し方】

$$\left(\begin{array}{c} \text{⑩原料価格} \\ \text{(円/トン)} \end{array} - \begin{array}{c} \text{⑪基準原料価格} \\ \text{(2009/10~2012/3} \\ \text{の原料価格の平均値)} \\ \text{(64,628円/トン)} \end{array} + \begin{array}{c} \text{⑤環境税} \\ \text{780円} \\ \text{/トン} \end{array} \right) \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \boxed{\text{調整単価}} \text{ (1m}^3\text{あたりの調整額) (円/m}^3\text{ 税抜)}$$

トンをKgに直します。

Kgからm³に換算するための産気率(愛知県用)

$$\left(\begin{array}{c} \text{⑩原料価格} \\ \text{112,726円/トン} \end{array} - \begin{array}{c} \text{⑪基準原料価格} \\ \text{64,628円/トン} \end{array} + \begin{array}{c} \text{⑤環境税} \\ \text{780円} \\ \text{/トン} \end{array} \right) \div 1,000\text{kg} \div 0.482 = \boxed{+101 \text{ 円/m}^3}$$

(小数点以下切り捨て)

【ガス料金の計算式】

$$\boxed{\text{ガス料金ご請求額}} = \boxed{\text{基本料金}} + \boxed{\text{ガス使用量}} \times \left(\boxed{\text{従量料金単価}} + \boxed{\text{調整単価}} \right)$$

従来の標準料金

原料費調整にかかわる料金